福島民報 平成 30 年 5 月 16 日 (水)



平成 30 年 5 月 16 日 福島民報

で主食として食べられ と銘打ち、市内の全小 「島サミット応援給食」 にカレーライスなどの ているタロイモを使っ いわき市は十五日、

一にサミット参加国の まで実施する。 食を通して子どもたち かれる第八回太平洋 提供を始めた。十八日 ・島サミットを前に、 十八、十九の両日開

小中校島サミット応援給食いわきの



には、清水敏男市長が「とてもおいしかった。平一小の一年一組 べた 崔智源君(ぶらはで応援給食が提供され)深めた。応援給食を食 パイナップルが並ん ンギを使ったおかずや カレーライスのほか もらおうと企画した。 食文化に関心を持って に、いわき市産のエリ 食を食べながら交流を一で話した。 訪れ、児童と一緒に給 初日は市内の三十校 また食べたい」と笑顔

平成30年5月16日(水) 福島民友



憲助さんを招き、ライブペ 米国を拠点に活動するペイ太平洋協会の協力を得て、 DRAGON(ドラゴン)が ンティングアーティストの

泉「フラのまちオンステージ 委員 9月に定期開催している 員 (平成27)年から毎年5~ 音楽の生演奏やダンスショ インティングを開催。会場 には特設ステージを設け、 ーなどが繰り広げられる。 同まつりでは、2015

ント「太平洋・島まつり2018~1 平洋・島サミット」を盛り上げるイベ 島サミット盛り上げる いわき市で18、19の両日開かれる「太 いわき・湯本19日にイベント

ペプロジェクト「パシフィ の主催で初開催。太平洋島 房21」などでつくる実行委 くり団体「じょうばん街工」すみ会長らが14日、いわき同まつりは地元のまちつ 長、同推進委員会の大場ま

湯本駅周辺で開かれる。

ック・ルーツ」を展開する

フラのまち湯本」が19日、同市のJR

・ 7時まで。参加無料。同まつり実行委の小泉智勇委員 フラダッスを披露し、同まってが開いている旅館のおかみたちが「フ 市役所で会見を開き、イベ つりを盛り上げる。

- 105 -